

全国昭和シェル会

会長 板橋邦夫
役員・会員一同



このカードを持つということは、環境のために「年500円」、寄付をするということ。

このカードを持つということは、コスト石油のエコ活動支援の輪に参加するということ。

このカードを持つということは、日々のガソリン代を、節約できるということ。

私のエコは、このカードを持つということ。コストエコカード。

ココロも満タンに
コスト石油

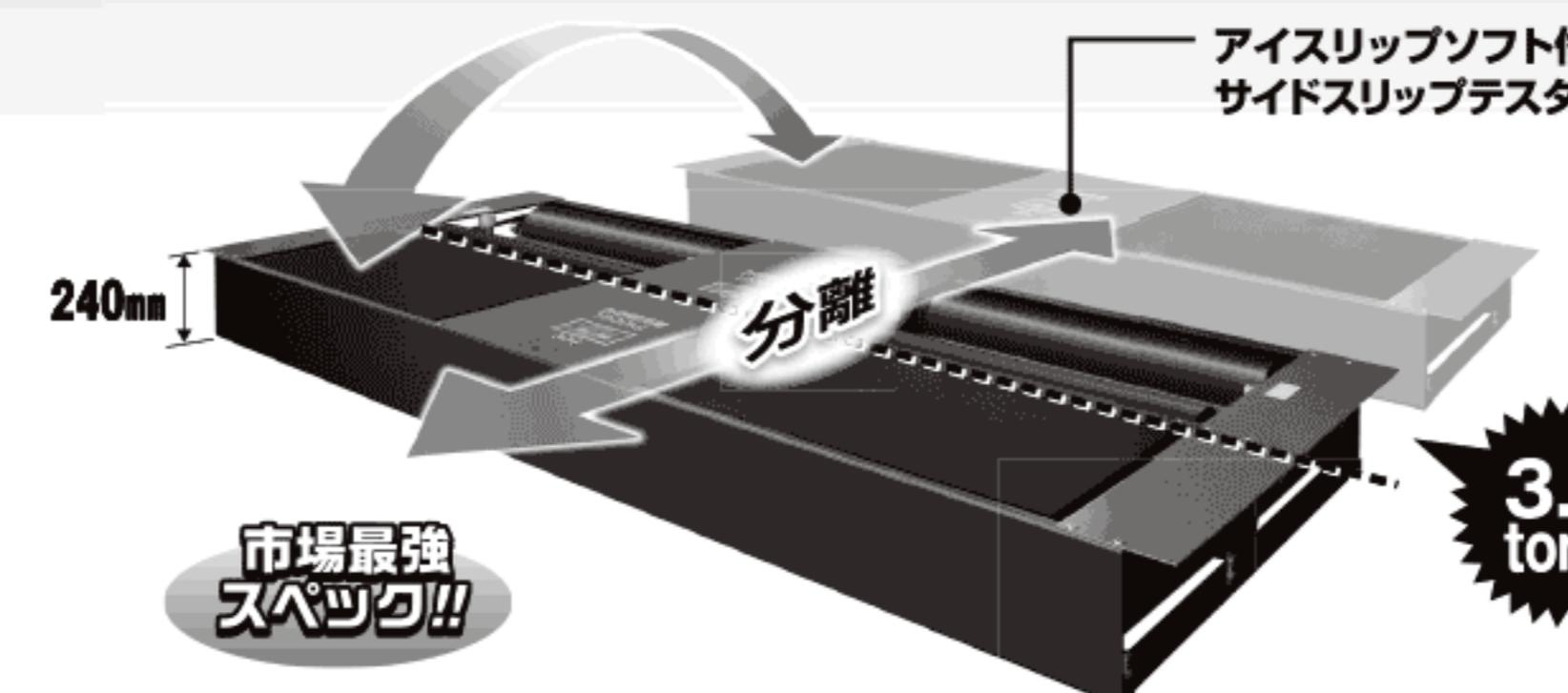
コスト石油マーケティング株式会社 関東支店 支店長 安田善彦
東京都中央区八重洲2-4-1 ユニゾ八重洲ビル T104-0028 ☎03-3275-8054

IYASAKA

=トータルカーライフサポートで生涯顧客の創造を!=

■軸重3.6tonの複合テスター!

分離式・一体型で、自由レイアウトが可能



検査ライン上で、
まず診断30秒!!



サイドスリップテスターに取り付け可能な
アライメント簡易診断ソフト

■軸重3.6tonに対応

中型トラック、架装車など対象車の範囲が広がりました。

■徹底的に省スペース

本体寸法 幅2,840mm・奥行1,235mm、
本体厚さが薄型の240mmの省スペースと
基礎工事のロードコスト化を実現。小型トラック、
後輪ダブルタイヤ車もラクラク測定。

検査ラインシステムIDISの
次世代モデル登場!

ワイド画面・アニメーションを採用。

斬新な画面デザインにより、
見やすさ・操作性が向上しました。

NEW iDISα

アイディスアルファ



<http://www.iyasaka.co.jp/>

本社/〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9
TEL. 03-3833-6110 FAX. 03-5688-7074

販売元 株式会社 イヤサカ

経営担当

意見聞き「頼られる組合」に

川端定則氏
(板橋区、川端石油)
(社長・JXTG系)

シェア50%の元売が誕生し、商環境は大きく変わった。精販の共存・共栄につながるよう、從来に着して良好なコミュニケーションを図り、ウィン・ウィン関係の構築に努めていくことが重要な点だ。経営情報担当として、中小組合員と大手の双方の意見を聞きながら、なにができるかを考え、できることにしっかり取り組みたい。そのために、各支部の役員と理事長・副理事長が連携して組織活動を一層活性化させ、「頼られる組合」づくりに尽力したい。

クルマはバッテリー性能の向上が加速し、HVを中心とした販売台数も伸びるだろう。ガソリン車の燃費もさらに向上する。フランスと英国は2040年までにガソリン車やディーゼル車の販売を禁止する方針を打ち出したが、こうした潮流が世界的に広がることもあり得る。ガソリン内需は対前年100%を基点に考えるのではなく、腰を据えて「収益重視」に軸足を置くことが一層不可欠になる。

一方、人材対策もさらに重要度を増している。まずは雇用の維持・継続。スタッフを使い捨てにしてはならない。定着率を高める労働環境・職場づくりに向け、成功事例を模索する。その一環として、東京都の「団体課題別人材力支援事業」の認定を得たので、業界のイメージアップ・育成・定着支援、雇用環境整備などを推進し、優秀な人材と一緒に事業発展を目指したい。

政策担当

経営基盤の強化支援

大谷匡広氏
(品川区、大谷石油)
(社長・出光系)

公正な競争環境の確保、発券店舗付カード問題への対応。「満タン&灯油プラス1年運動」、災害時における安定供給への協力、石油関係諸税への的確な対応、次世代SSのあり方やビジネスモデルに関する調査・研究、住民拠点SSの整備、中核SSなどにおける燃料備蓄事業に基づく研修・訓練、人材確保事業の研究などを通じて組合員・SSの存続を支援し、社会的地位の向上に資するための活動を続けていく。

公正競争への取り組みでは、元売再編が進む中で改善傾向もみられるが、今後も様々な動きを注視していく必要がある。取引の透明性が保たれれば、不公正な事例が浮き彫りとなり、法的判断がより明確化することにつながるはずだ。

発券店舗付カード問題は「発券店舗付カード問題委員会」での検討と連動し、関係元売への是正望に不退転の姿勢で臨み続ける。特に、元売統合に伴って給油代行店にしづか寄せがいかないようにしなければならない。

また、災害時対応では9月から全国展開

東京石商・協は今年度の定期役員改選で、矢島幹也理事長を選出した。また、副理事長として川端、大谷、小原、松下、奥田の5氏が所管委員会等も変わらず続投する一方、勇退した多摩地区選出の新川克美氏に代わり新たに田辺氏が選任され、新

設のカードシステム検討委員会を担当することになった。さらに、東京都石油政治連盟は谷口寿庵会長を5選した。矢島理事長が所信とする「持続可能な業界づくり」に向けた今期の活動方針を各氏に聞いた。

東京特集

中小の経営存続を後押し 第2次矢島執行部に聞く

理事長

矢島幹也氏
(足立区、ヤジマ石油)
(社長・コスモ系)

組織活動に邁進したい。小組員の経営存続を後押しする中、人手不足問題に対処するため、京都の補助事業を活用して雇用・育成サポートをする。人件費が高騰する中、京都直下地震をはじめ、災害に備える石油どろくへの期待はさらにはざまに増している。地域社会への貢献を加え、首都機能を維持する「ライフライン」として、組合員・SSネットワークをこれまで以上減らさないよう、組織活動に邁進したい。

方面協担当

小原登美雄氏
(板橋区、小原商店)
(社長・JXTG系)

各副理事長の所管変更に伴い、方面協議会全般を担当することになった。今期の方面協の大規模な役割は、計画に沿ったスケジュールで方面協議会での支部合併を進めいくこと。すでに第2方面および第4方面では一部の支部が先行している。

都内が4支部に集約されており、各地における活動が主体であることは全く変わらない。他方、支部役員会の開催頻度・場所などは、効率とバランスを勘案していく必要があろう。また、組合の情報が支部員に行き届く体制となっているかを再確認することも大事だ。ちなみに板橋駅馬鹿部では、本部理事会の開催後に支部役員会を開き、伝達を徹底している。

昨今、支部員の世代交代が進んでいる地域も増え始めている。支部役員についても橋渡しが円滑に進むよう、組織活動のあり方などを含めて議論を深めることも重要だ。

一方、様々な情報や課題は流通の最前线であるSSに最も集約される。組織としてサポートに専念することができれば柔軟に対応していくので、一層の情報共有を図り

信頼され、笑顔あふれる会社を目指して!

株式会社ENEOSフロンティア

代表取締役社長 吉川志郎

本社/ 東京都中央区銀座1-10-6 銀座ファーストビル (〒104-8218)
電話 03(3563)9211 (代表) FAX 03(3563)9216
カンパニー/ 本部・東北カンパニー・東関東カンパニー・埼玉カンパニー・東京カンパニー
千葉カンパニー・南関東カンパニー・中部カンパニー・関西カンパニー
中国カンパニー・九州カンパニー
特約店事業本部/ 東北支社・首都圏支社・関東支社・中部支社
関西支社・中国支社・九州支社



暮らしのサービスステーションへ

高品質な石油製品の販売と安全で快適なカーライフの提供を通じて豊かな暮らしを支えるパートナーをめざします。

コスモ石油販売株式会社

代表取締役社長 井浦裕郎

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目7番1号(第3桜橋ビル7階)

JXTGエネルギー株式会社

代表取締役社長 川端定則

〒174-0063 東京都板橋区前野町3-21-6
TEL 03-5994-5081 FAX 03-3967-6841

とどけ! 熱いエネルギー

ENEOSは、東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーです。



ARAKI

JXTGエネルギー株式会社

株式会社荒木

代表取締役社長 荒木敬一

〒106-0047 東京都港区南麻布2-2-9
電話 03-3454-0011 FAX 03-3454-0021

JXTGエネルギー株式会社代理店

関東燃料株式会社

代表取締役社長 高橋慎吾

本社: 東京都中央区築地1丁目13番11号

TEL 03-3541-2691 (代表)

キクナス石油株式会社

東日本支店

支店長 下平洋一郎

〒104-8455 東京都中央区京橋2-7-19(京橋イーストビル)

電話 (03) 5159-5920

カードシステムを集中検討
担当田辺明氏
(武蔵野市、田辺石油会社)
(社長・JXTG系)

神奈川石協が開発、運用している「官公需カードシステム」について、より具体的に研究する「カードシステム検討委員会」の担当副理事長ポストが新設された。先週、初会合を開き、都石としての考え方や具体的な方向性の研究などについて着手したところだ。神奈川では組合による官公需の共同受注に際して、県外大手が発券店舗付けカードを使って県警納入を括り受注し、平時の利便性に加えて緊急時の安定供給も懸念される事態が発生。これがきっかけとなり官公需カードシステムの構築が一気に進んだという。

官公需の既得権を強行に侵害する考えは全くない。また、都内では石油製品の官公需自体が減っている。ただ、緊急時にはやはり特に地域事情に詳しい地場SSが頼りにされる。東日本大震災時の経験からも明らかだ。官公需に特化することもなく、地場SSにとって利便性がある持続的な仕組みが構築できるかどうか。採算性の確保、省力化につながるかが重要なポイントになるだろう。

多摩地域では、自治体が從来利用してきたSSの閉鎖などが続き、給油しやすい場所を確保するため、発券店舗付けカードに切り替える事例が散見始始めた。カードシステムの構築・導入が地場組合員のためになり、自治体を含めた掛かり・法人ユーザー等の流出を防ぐ手段になり得るかどうかを検討したい。

連携しつつバックアップ

谷口寿亞氏
(港区、青山石油販売)
(会長・出光系)

油政連の役割は、石油組合・組合員およびSSの仕事が少しでもやりやすくなるよう、バックアップしていくことに尽きる。石油販売業者が社会的使命を果たし、その期待に応えるために、都石油・協と連携しながら国政や都政などへの働きかけを継続していく。

我々の商売にとって、より身近な東京都議会は、先般の選挙で自民党・石油政策研究会メンバーをはじめとする支援議員がかなり減ってしまったのは大変残念なことだが、同党には行政を熟知しているベテラン議員が多いので、なおさら2人分の力を貸していただきたい。都油政連は、これからも都議会自民党をぶれずに応援していく。

從来から政治支援を得て取り組んできた発券店舗付けカード問題や不公正取引問題などの是正運動はあきらめずに続けていくことが重要。中小石油販売業者が経営意欲を削がれないよう、今後も精力的に活動していく。

コスモ石油特約店

ヤジマ石油株式会社

代表取締役社長 矢島幹也

本社 東京都足立区保木間5-34-8
〒121-0064 電話 (03) 3884-5111
FAX (03) 3859-3227

東京コスモ会

会長	森土富久
副会長	白井豊
副会長	矢島幹也
副会長	石井宏幸
会計	中島和洋
会計	矢崎洋郎

首都圏昭和シェル会

会長	板橋邦夫
会長代行	井橋吉一
副会長	高安健臣
副会長	鈴木節男
他会員	一同

事務局: 東京都港区台場2-3-2(台場フロンティアビル3F)
電話 03(5531)5721



整備強化へディーラー合併

車検入庫台数は3倍増

キーワードは 付加価値創出



洗車まつり、でニーズ喚起 ノウハウ共有に事前研修

元売再編はSSの経営環境を大きく変えていく。調整やインセンティブなどの変更、供給面で選択が決まるなど、これまでの商習慣が異なる方向に動きだしたことを感じる業者は多い。岐阜に立つままで改めて求められているのが地道な付加価値創出の努力であり、その1点にかけ取り組む業者と組織活動を報告する。

新潟石油



洗車まつりPRポスターを掲示するSS

塗料部門テコ入れに注力

SSとのシナジー効果も

5代目となる富田社長は、大手塗料メーカー勤務を経て、家業の富田商店に入社した。「専務となつてから会社全体を見るためSSと統括するようになった」という。現在の取り扱い実績は、塗料と石油関連販売で約半々。塗料部門では5年前に

環境と地域に貢献する企業を目指す富田社長(下)と長い歴史を持つ塗料店舗(右)

Sへ事業を拡大した。
SSの商売は来店客が主体。「待ち」の事業形態で来店客をいかに満足させるのが大戦略。一方で、塗料販売は営業活動で販売量の拡大を図る「攻め」の経営で、販売戦略が異なる。

SSは来店客が主体。「待ち」の事業形態で来店客をいかに満足させるのが大戦略。一方で、塗料販売は営業活動で販売量の拡大を図る「攻め」の経営で、販売戦略が異なる。

5代目となる富田社長は、大手塗料メーカー勤務を経て、家業の富田商店に入社した。「専務となつてから会社全体を見るためSSと統括するようになった」という。現在の取り扱い実績は、塗料と石油関連販

売で約半々。塗料部門では5年前に

環境と地域に貢献する企業を目指す富田社長(下)と長い歴史を持つ塗料店舗(右)

SSへ事業を拡大した。

SSの商売は来店客が主体。「待ち」

の事業形態で来店客をいかに満足さ

せるのが大戦略。一方で、塗料販売は営

業活動で販売量の拡大を図る「攻め」

の経営で、販売戦略が異なる。

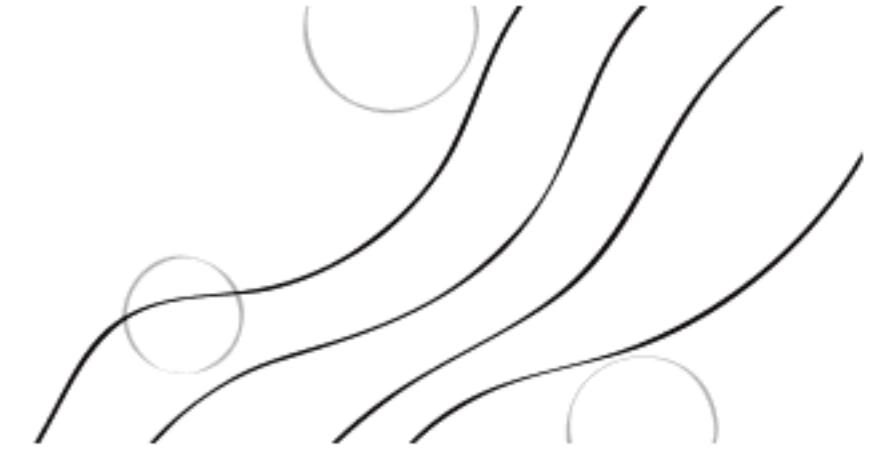
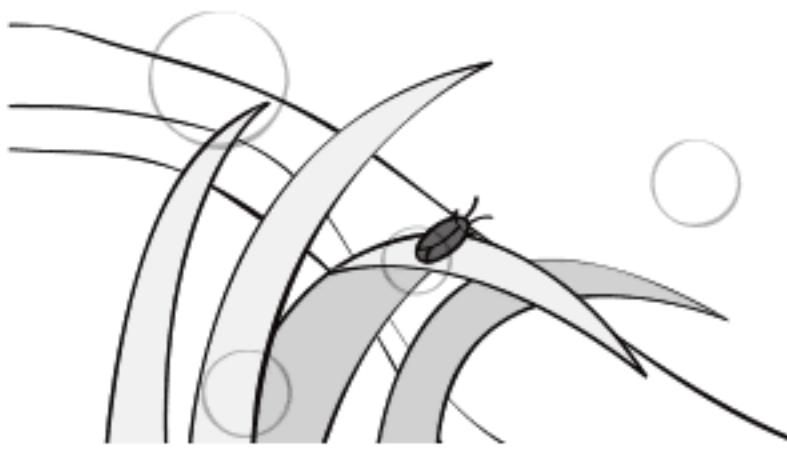
SSは来店客が主体。「待ち」

の事業形態で来店客をいかに満足さ

せるのが大戦略。一方で、塗料販売は営

業活動で販売量の拡大を図る「攻め」

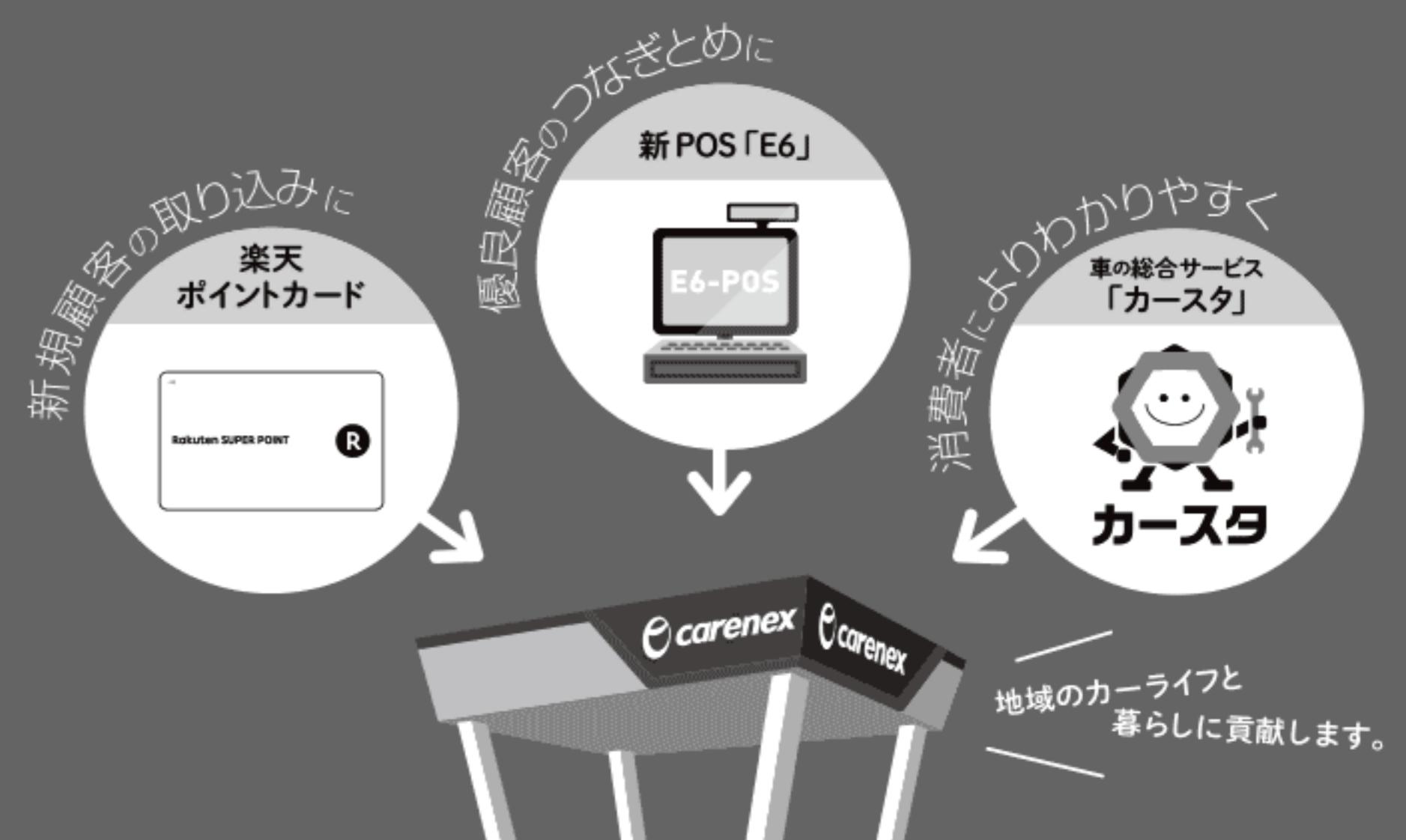
の経営で、販売戦略が異なる。



暑中お見舞い申し上げます

CS
経営者の皆様へ

顧客数拡大と優良顧客化につながる
3つのサービスで
販売店様のCS経営を強力にバックアップ!



社会とくらしのパートナー
伊藤忠エネクス株式会社

〒105-8430 東京都港区虎ノ門2-10-1 TEL 03-6327-8032
<http://www.enexact.com/>

エネクスアクト

検索

昭和シェル石油

挑み続ける情熱を。

可能性を目の前にして、
歩みを止めない。
まっすぐに新しい世界を切り開く。
総合エネルギー企業へ。
前へ進む勇気は、
それぞれの胸の内にある。

**私たちのエネルギーで
未来を元気にします。**



2017

暑中お見舞い申し上げます

理事顧問 穴澤順之

理事支部長 堀川和彦

川崎中央支部



会計	〃	副支部長	支部長	戸塚支部
川辺	三浦	鈴木	大貫	福島
聰	宏盛	芳太	夫	榎本和司

共同経営委員	副支部長	支部長	戸塚支部
榎本和司	福島基之	濱谷彰樹	小林洋一

南港南支部

副支部長	小林洋一	鶴岡修	戸原秀之
------	------	-----	------

横浜中央支部

副支部長	小川晃弘
------	------

副支部長	宮崎忠利
支部長	長山洋二

神奈川支部

副支部長	木所章
支部長	井上暁

川崎北支部

〃	高座	副支部長	支部長	高座支部
関敏	高山	奥津	遠藤	森久保
幸明	一朗	正道	和悟	純生

会計	〃	副支部長	支部長	厚木支部
〃	荻田	森久保	原寿美	荒井優子
〃	悟	純生	美智男	眞田勉

厚木支部

副支部長	佐々木數也
副支部長	小川晃弘
副支部長	岩崎覺司

相模原支部

副支部長	今井敬一
副支部長	荒井澄生
副支部長	宇山晃弘

湘南支部

会計	城田孝和
副支部長	富田光宣
支部長	清田龍司

新湘南支部